

第1回 自由が丘駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 議事録

日時：平成14年1月24日(金)19:00～

場所：自由が丘住区センター 第一会議室

1. 開会挨拶(省略)
2. 目黒区交通バリアフリー推進基本構想素案について(省略)
3. 懇談会の目的、位置づけについて(省略)
4. 自由が丘駅周辺地区のバリアフリー化に向けて(意見交換)

< 駅周辺について >

何故、自由が丘駅にエスカレータ、エレベータはなかったのか？交通バリアフリー法では、エレベータ等の設置が新設駅は義務、既設駅は努力と聞いている。東急への働きかけを強化してほしい。(住民)

区内：自由が丘、緑ヶ丘、池尻大橋の3駅がエスカレータ、エレベータの設置が遅れている。(目黒区)

自由が丘は駅の構造が複雑なため、検討中である。2005年着手の予定と東急から聞いている。したがって区としては、整備促進を依頼中である(目黒区)

< バリアフリーの対象 >

高齢者、障害者の方だけでなく、荷物を持っている人など歩行者全員を考慮して計画検討してほしい。(住民)

ソフト対策としてまち全体で協力して解決していくことも考えられる。(目黒区)

歯医者に行きやすいまち等、身近な問題の解決。(住民)

交通バリアフリー法では、H22年以前に着工、完了見込みが条件と聞いているが、事業費等の面を考えると困難な箇所もあるだろう。ハード面以外にソフト的な対策を入れ込んで欲しい。(住民)

< 自動車の通行対策 >

車が入りにくいバリアが欲しいというような考え方もあり、実践している地区もある。(例;旗の台、富士見町)(住民)

自由通りおよび学園通りの車は多く、特に日祭日(15時～18時)の歩行者天国通行規制時にはこれらの通りに車が集中し、踏み切りで渋滞が発生している。そのため迂回して目的地へ向かうことを余儀なくされている。また出歩くこと自体が危険に感じられる。(住民)

さくら通りとすすかけ通りの間のサンセット通り(私道)が石畳で危ない。(住民)

< 放置自転車対策について >

三菱銀行前(椿通りとカトリア通りの交差点付近): 放置自転車が歩くと歩けない。(住民)
自転車の収容場が少ないことが一番の問題と思われる。(住民)

大井町線の地下化に合わせ上部に駐輪場を作って欲しい。今まで引込み線の所に駐輪場を、と東急へ働きかけてきた。(住民)

放置自転車は駅周辺に約1500台が見られた。どうやって対策できるのか?(住民)

放置自転車の中には、買物客のものも含まれているので排除は困難(住民)

物販等のビルが建設中であるが、そのビルに自転車置場を設置できないのか。(住民)

大店立地法の付置義務として駐輪場100台を設置予定であるが、放置自転車対策ではなく、あくまでもビル利用者のための駐輪施設であると聞いている。(目黒区)

放置自転車には通勤・通学のための利用と、商店街への買物のための利用とに分けられそうであるが、それぞれに対応するべきである。(事務局)

駅周辺の放置自転車をする人へのヒアリングの結果、殆どが通勤通学での利用であり、特に世田谷区方面に目立つ。(住民)

< 歩行阻害要因 >

陳列等、歩道スペースの狭い所に品物が置かれ歩行者の障害になっている。(住民)

三菱銀行前(踏み切りの駅広側)では、縦断勾配が大き。特に雨の中では滑りやすくハイヒールの方がよく転んでいる。(住民)

< 連続立体交差について >

立体交差化など踏み切り対策をして欲しい。5号踏切では途中クリアランスが取れないので高くして欲しい。(住民)

東急; 都立大~田園調布: 踏み切り10数箇所を地下化し上部の有効利用を考えている。(目黒区)

緑小通りのガード部が斜めに交差していて歩道もなく危ない。(住民)

< 将来の道路ネットワークについて >

学園通り(補助208号)の線形、幅員等は都市計画決定された当時のままで、変更見直しはないのか?(住民)

都市計画道路補助127、207、208、46号等は広域的な道路ネットワーク計画の中で円滑に自動車交通を処理する幹線道路として位置づけられている。(目黒区)

< 道路の幅員について >

自由が丘は道幅が狭く、歩道はさらに狭い。逆にその結果散策しやすい道路と思われる。(住民)

道路が広がると散策できるような街ではなくなるのが心配される。(住民)

車道の拡幅に合わせて、車道と分離された幅員の広い歩道の整備を考えている。(目黒区)

< ソフト対策 >

自転車、車の整理をする人がいるが効果はないのではないか。(住民)

放置自転車対策の他自治体の工夫を学び、取り組んだらどうか(例;メガホンで呼びかけ)

自転車整理員は区から依頼して行っている。(目黒区)

区の自転車対策管理担当者を次回懇談会に同席させることも考えている。(目黒区)

< 交通安全面 >

交差点部での事故が多い。こういう対策も含めて考えていく必要がある。(住民)

5. 今後の進め方、次回の日程について

< 懇談会の進め方について >

商店会等の会合に出向いての説明やヒアリング等も大事である。(住民)

極力出席、対応したい。(目黒区)

東急や碑文谷警察等関係者も懇談会に出席するよう働きかけて欲しい。(住民)

< 次回の日程について >

・ 次回は 2/5 (水) 19:00~

6. 閉会の挨拶(目黒区宮本課長)

閉会の挨拶として、以下に示す点についてコメントされた。

- 1) 車の通行へのバリア(例; 都立大のコミュニティゾーン、狭さく化等)
- 2) 今回提示資料はあくまでコンサルタントの提案内容
- 3) 歩行者天国による自動車通行の渋滞問題対策

以上